

## 令和6年度

# 「第25回、第26回被ばく医療セミナー（病院での対応）」 募集要項

### 1. 目的

放射性物質による汚染や被ばくを伴う傷病者は、原子力災害以外にも放射性物質を取り扱う医療機関や事業所などの事故で起こりえます。本セミナーは、そのような傷病者の受け入れ及び診療に必要な放射線の基礎的な知識を習得し、適切な放射線管理のもと、診療にあたることができる人材の育成を目的としています。

### 2. 到達目標

- 放射線の人体影響についての基礎知識、および放射線被ばくに伴い起こりうる病態について理解できる
- 被ばく医療に特有の検査や、放射線測定方法について基礎的な知識が理解できる
- 放射性物質による汚染や被ばくを伴う患者の受け入れに必要な汚染拡大防止策および医療対応の流れを理解できる

### 3. 対象者

全国の医療機関(※高度被ばく医療支援センターおよび原子力災害拠点病院を除く)に所属する、医師、看護師、診療放射線技師、その他の病院職員。

注：本研修は原子力規制庁が実施する「原子力災害医療中核人材研修」とは異なります。

### 4. 開催形式

方法：ハイブリッド形式 ※動画配信によるWeb講義＋対面実習  
Web講義は指定の期間内にご受講いただきます。

### 5. 募集人員、研修期間及び申し込み期間

回数	募集人員	研修期間（対面2日間）	申込開始日	申込締切日※
第25回	20名	令和6年7月17日（水）～7月18日（木）	4月1日（月）	6月6日（木）
第26回	20名	令和6年7月23日（火）～7月24日（水）	4月1日（月）	6月11日（火）

**※応募状況により、申し込み締切日を早めさせていただく場合がございます。**

当機構HP「研修生募集」の案内をご確認下さい。

※諸般の事情により、開催内容や日程等が変更もしくは開催中止になる可能性があります。変更の場合にはWebに掲示するとともに、既に申し込まれた方には電子メールにてお知らせします。

### 6. 実施場所

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

放射線医学研究所 共創推進部 人財・交流課 研修棟（旧 量子生命・医学部門 人材育成センター）

[交通：JR 総武線稲毛駅東口より徒歩約10分]

## 7. 研修科目

別記 時間表のとおり

カリキュラムの特徴

- 被ばく医療に関する専門知識がない初学者にも理解しやすい、基礎的な講義・実習
- 現場での連携を意識した他職種参加型の実習
- 実際の線源を利用した放射線計測実習

## 8. 受講料（予定）

30,000円（消費税込。銀行振り込みで納付）

## 9. 受講申込み

- (1) 当機構 HP 《研修課程 Web 申込フォーム》よりお申込み下さい。

<https://www.nirs.qst.go.jp/information/training/invitation/webentry/index.php>



※Webでお申し込みができない場合は下記メールアドレスまでご連絡をください。

E-mail [kenshu@qst.go.jp](mailto:kenshu@qst.go.jp)

※ 以下の点にご注意下さい。

- E-mail アドレスは添付ファイルの受信可能なもの（PC・スマートフォン等）をご記入下さい。ドメイン指定受信をされている場合には、@qst.go.jp のドメインを受信できるよう、設定をお願いします。
- 控えとして《お申込内容の確認》画面を各自で印刷し保管して下さい。
- 《申し込む》ボタンを押して申込みが完了すると前画面の取り戻しはできません。
- 自動送信メール《「第〇〇回被ばく医療セミナー（病院での対応）」受講申込を受け付けました》が届かない場合は、下記「お問い合わせ先」までご連絡をお願いします。

- (2) 同一組織から複数名申込まれる場合でも、まとめたの申込は受け付けいたしませんので、申込者ごとに《Web 申込フォーム》への入力をお願いします。また、推薦順位がある場合には《受講理由》欄へ《推薦順位〇位》と記入して下さい。

## 10. 受講決定と通知

- (1) 申込者多数の場合には厳正な選考の上、受講者を決定させていただきます。
- (2) 研修開講日の原則3週間前までにご本人（および所属長）宛に結果を郵送します。また、受講に必要な書類を同封します。研修開講日の3週間前を経過後も結果通知と書類が届かない場合は、下記「お問い合わせ先」までご連絡下さい。
- (3) 受講決定後でも社会通念上不相当と認める事由がある場合には、受講決定を取り消すことがあります。

## 11. 修了証書の授与

所定の研修時間を履修された方には、修了証書を授与します。

## 12. 宿泊施設の利用

- (1) 申込時に、当機構の宿泊施設（個室）利用の有無を選択の上、ご利用を希望される方は、チェックインおよびチェックアウトの希望日をご記入下さい。

- 宿泊利用可能な最長期間は、研修開講日前日 15時から閉講日翌日の朝9時までです。
- 部屋数に限りがありご希望に添えない場合がありますので、予めご了承ください。

(2) 宿泊施設に食堂はありません。昼食は重粒子治療推進棟 1F 食堂のご利用が可能です。朝食・夕食は近隣のコンビニ、レストラン等をご利用ください。

(3) 宿泊施設、機構敷地内は全面禁煙ですので、ご協力をお願いいたします。

(4) 宿泊料金（予定、宿泊する棟により料金が異なります）

泊数	料金（消費税込）
1泊 2日	3,500円 または 3,600円
2泊 3日	4,900円 または 5,100円

### 13. 受講取り消しと返金

- (1) 応募を取り消される場合は、お早めに下記「お問い合わせ先」までご連絡下さい。
- (2) 受講決定通知後の申込の取り消しには「辞退届」の提出が必須となります。なお、研修開講日 2 週間前を経過して取り消される場合には、原則、受講料を全額ご請求させていただきますので、予めご了承下さい。
- (3) 一旦納付された受講料は、当機構の都合で研修を中止する場合を除き、原則返却致しません。

### 14. お問い合わせ先

〒263-8555

千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

放射線医学研究所 共創推進部 人財・交流課（旧 量子生命・医学部門 人材育成センター）

Tel 043-206-3048（ダイヤルイン）

E-mail [kenshu@qst.go.jp](mailto:kenshu@qst.go.jp)

#### お申込における個人情報の取り扱いについて

お申込に際してご記入いただきました氏名、住所等の個人情報は、当機構の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、下記の利用目的以外では一切使用致しません。

- ①受講生への緊急連絡のため
- ②講師への情報提供のため（職務内容、専門性など）
- ③研修終了後のフォローアップのため
- ④その他研修業務の遂行のため

共創推進部が取り扱う皆様の個人情報に関する問い合わせ先

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

放射線医学研究所 共創推進部 人財・交流課 個人情報取扱管理担当

E-mail [hrcd-nirs@qst.go.jp](mailto:hrcd-nirs@qst.go.jp)

Fax 043-251-7819

## 第25、26回 被ばく医療セミナー(病院での対応) 時間表

期間：第25回：令和6年7月5日(金)～7月16日(火)Web講義配信期間 / 7月17日(水)～7月18日(木)対面研修  
 第26回：令和6年7月5日(金)～7月16日(火)Web講義配信期間 / 7月23日(火)～7月24日(水)対面研修

実施：放射線医学研究所  
 教室：研修棟講義室、第三研究棟REM施設 他

一日目	9:00-9:40	I 9:40-10:10	II 10:20-11:20	III 11:20 - 12:20	IV 13:20 - 14:20	V 14:20 - 15:00	VI 15:10 - 17:10	17:10 - 17:30
	開講式 ガイダンス プレテスト	実習1.放射線の測定； 身近な放射線の可視化	実習2.放射線測定器の取り扱い	実習3.個人防護 装備着脱、汚染検査	実習4.ゾーニングと 養生	実習5.除染	机上演習	

  

二日目	9:00 - 9:05	I 9:05 - 11:20		II 11:30 - 11:50	12:00-12:30
	集合・ 移動	実習6.患者受入実習			施設見 学・デモ ホールポ ディカウ ンタ

### Web講義

講義1.放射線の基礎	20分
講義2.放射線の人体影響	15分
講義3.放射線事故のタイプ	15分
講義4.病院での初期対応	
被ばく医療初期診療	20分
放射線管理	15分
外部被ばくの診断と治療	15分
内部被ばくの診断と治療	15分

注) 時間表は随時見直されていますので、若干の変更があることをお含みおき下さい。

講義及び実習は予定時間より延びることがありますので、あらかじめご承知おき下さい。